

昌子の広場 第22報

2003.7月号



和泉市無所属市民派議員

小林昌子

和泉市緑ヶ丘2-13-10

Tel(Fax) 0725-54-2626

Email masakokob@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/yoitikob/

ホームページもご覧下さい

yahooの小林昌子で検索出来ます。

<この会報は再生紙を使用しています>



目次	
・市町村合併を断念、一般質問	P1
・一般質問	P2-3
・昌子の広場	P4

泉大津市、忠岡町との合併を断念!

今議会で稲田市長は合併の断念を表明
法定協議会設置への合意得られず

平成15年第2回 議会情報

今議会で稲田市長は泉大津市、忠岡町との合併の断念を表明しました。市町村合併は市民にとって極めて重要な事項であり、一般質問でその経緯等について質問しました。今回榎尾川ダムについても質問しましたが紙面の都合で次号に掲載します。

<質問>

広域行政研究会の調査結果では概ね肯定的な調査結果が出ていたが、合併推進に至らなかった経緯は?



<答弁>

3月末に2市1町の首長が協議、その時に
忠岡町：歴史的に関係の深い岸和田市と合併協議会を設置したい
泉大津市：合併特例法の期限にとらわれず、じっくり研究したい
和泉市：市民や議会から積極推進の意見なし、慎重に対応したい
それぞれ以上の意思表示があり、合併に向けての法定協議会の設置には至らなかった。今後和泉市は20万都市を目指して独自のまち作りを目指すことになった。

<質問>

合併問題は市民にとって重要な問題であり、市民の意向をもっと聞くべきではないか?



<答弁>

市民の皆様には2回の研究会便りの全戸配布やホームページでの情報提供を行ってきたが、残念ながらこれに関する提言や意見はほとんど無かった。
今後はこの経過や本市の考え方を広報などで報告したい。

My opinion

私がかねがね合併に伴う種々の財政的支援を狙った合併には慎重であるべきと主張してきました。しかし今回の合併断念に至った経緯を見ると、忠岡町は最初から本市との合併を本気で考えていたのか疑わしく、泉大津市と本市は未だその機にあらずとの理由で合併を断念しています。
合併による新しいまち作り、それにふさわしい市民サービスの提供、効率的行政組織の確立など本気で合併問題を議論して出てきた結論とは到底思われません。研究会もポーズだったのかとさえ思えます。
市独自で進むのであれば、広域研究会の指摘にもあるごとくますます厳しくなる財政を如何にして克服するか、20万都市にふさわしい市民サービスは何なのか等早急に検討に着手する必要があります。
特に主要な合併のメリットである人件費の削減などの効率的行財政運営は、今回合併を断念した事により独自に推進する必要があり、これがなおざりにされると、比較的健全とされる和泉市の財政についてもたちどころに厳しくなる事が想定されます。

住基ネットワークシステムについて

< 質問 >

昨年 8 月稼働した住基ネットは現在でも接続していないところや、市民の選択制にしている自治体等があり、問題が指摘されているが、以下を質問

- ・住基ネットの狙い
- ・開発に要する費用と運営費
- ・住基カードの発行枚数
- ・視覚障害者やDVの方々への対応
- ・個人情報漏洩した場合の責任

< 答弁 >

- ・住基ネットの狙いは行政改革や市民サービスの向上に対応する全国的な本人確認システムにある
- ・14年度末まで人件費を除いて約5千万の開発費、運営費はこれも人件費を除いて年間500万円
- ・住基カード発行枚数は4500枚、一枚500円
- ・視覚障害者等へは申し出があれば個々に対応、今後広報等でPRする
- ・個人情報保護については万全を期している。昨年稼働以来問題は発生していない。今後も2次稼働に備え万全を期す

多額の投資と運営費をかけて住民票がどこでも取れますというだけでは意味がありません。当然独自利用を考えていると思いますが、その費用と安全対策について

- ・図書館カードや病院の診察券への利用等が考えられるが課題が多く直ぐに独自利用を行う考えはない。当面本年8月のカード交付を優先したい。今年度中には一定の方向を出す
- ・独自利用を行うときはICカード標準システムが無償で提供されるが証明書自動交付システムを導入した場合は別途約3千万円の費用が発生する
- ・安全面は従来のカード式と比べICカードは格段安全性が向上している。

My opinion

住基ネットワークは個人情報保護の面から問題が多いとして、これに接続しない自治体や個人の選択制を取っているところが多くあります。特札幌市は既に住基ネットに全面接続していたにもかかわらず、新しく就任した上田市長は「導入時に示された目的と実態に齟齬がある、又個人情報の漏洩の懸念が大きい」として市民の選択制にしました。和泉市でも変更は可能です。現在電子政府、電子自治体といえば全てが許されるといった雰囲気が蔓延しています。冷静に内容を討議し、不必要なものやメリットの少ないものリスクの大きいものはしない事です。私は今でも住基ネットからの離脱を望んでいます。

性同一性障害について

< 質問 >

心と体の性の食い違いに苦しむ性同一性障害の問題が最近にわかにクローズアップされてきました。以下を質問します。

- ・性同一性障害に対する認識
- ・公文書、申請書、投票所入場券等への性別記入欄の廃止
- ・職員の研修
- ・小学校の教育に組み込めないか
- ・相談体制と市民への啓発

< 答弁 >

- ・差別される状況がまだまだ多く、人権問題と認識している
- ・法的に規定されているものをのぞいて申請書等の中に性別を含め不要なものについては検討する
- ・投票所入場券は男女別の集計に必要であるが、投票事務に支障のない方法を研究し、選挙管理委員会において提案し協議したい
- ・これに関わる職員について早急に研修を考えたい
- ・小学校の教育指導内容として研究したい
- ・相談体制は男女共同参画センターでのカウンセリング相談及び電話相談で対応。啓発については性の多様性を理解するための講座を開催したい

My opinion

当事者の方々は著しく社会生活に困難を来していて、国民に保護されている人権を尊重されている状況ではありません。変態扱いされ、社会から差別と偏見を持って扱われています。このような状況を変えるには人々の意識を改めていくのが何より大切です。市役所がリーダーシップを発揮し全ての人権が尊重される和泉市になるよう努力される事が必要です。当事者の方の就職、不当解雇、職場差別など精神的な負担はもちろん、生活のかかっている事なので本当に切実な問題です。

学校教育について

少人数学級について

国の定員の40人に近い人数の学級がある。人数が少し増えれば学級を増やさねばならない。1年生は指導が難しい面があるので、弾力的運営が出来ないか。府内では池田市、岸和田市で35人学級を導入していると聞いている。

これを行うのにどれほどの予算措置が必要か



市内の小学校で35人を超えるクラスが6学級ある。

少人数での指導は確かにメリットがあり、当市でも小学校に22名の加配教員を国から措置してもらい、指導の効果を高めている。

現行教員枠内で教育効果を高める努力をするともに、併行して国や府に加配教員の増員を要望したい。

先程の6学級に更に先生を増員するとその費用は2000万から3000万円の増となる。

本市の厳しい財政状況から先程の加配措置を中心に考えたい。

トイレの消臭対策と全面禁煙について

予てより要望している学校トイレの消臭対策と学校での全面禁煙の状況についてお尋ねする



子ども達が学校のトイレが臭い、暗い、汚いとの訴えから校舎の大規模改造工事時に全面改修を行っている。既に小学校4校、中学校2校の改修を終えた。

又大規模改修の予定のない学校については専門業者による配管及び便器の清掃や消臭能力のある塗料を塗るなどの対策を試験的に実施している。

2010年までに学校全面禁煙を考えているが、それまでの間は完全分煙を学校に指導し、子ども達が受動喫煙しないよう徹底していきたい。又教員の意識調査も今年度中に実施したい。

My opinion

教育は100年の計を持ってすると言います。少人数学級の実現を強く要望します。

消臭対策へのEM菌の使用を進めて頂くようお願いいたします。

加えてEM菌をただ流すだけでなく、総合教育の一環として取り組んでいたY小学校のように、給食の残菜である生ゴミの減量を図り、出てきた液肥をトイレに流し、堆肥を学校園に入れ、立派な作物を作るという循環型の取り組みが出来る総合学習が最適と考えます。

受動喫煙防止について

2003年5月から施行された健康増進法25条において、多数の人が利用する施設の管理者は、施設利用者の受動喫煙を防止するため必要な措置を講じるよう努めなければならない事とされました。

私は1年前からたばこ対策について質しましたが目に見えた成果は上がっていません。

どのように考えるか。

職員も守っていないのが見受けられるが、全館禁煙はいつから実施するのか



市庁舎は平成10年から分煙を実施しているが、喫煙場所が完全に分離できていない。受動喫煙を防止するため喫煙場所の新設、改修を実施し、たばこの自動販売機は近日中に撤去する。

来庁者については玄関灯に文書を掲示するとともに、職員については法の趣旨を徹底し、完全分煙を徹底するよう努めたい。

全館禁煙は2010年を目途とするが、出来るだけ早期に実施できるよう努力したい。

My opinion

現在市の関連する施設で館内禁煙の施設は市民病院、保健センター、久保惣美術館、彩生館、シティプラザ、霊園と聞いております。これらの施設で働く職員の方々には喫煙の習慣を持っておられる方も多くおられるでしょう。しかし職場の規範に合わせて頂いております。

本庁で働く人も館内禁煙になればこれらの人と同じ条件になり、整合性もとれると思います。喫煙者にとっては厳しい状況ですが館内禁煙を機にたばこをやめられた方もおられます。何よりも本庁が範を示す事が大切です。そして決めた事は守って頂きたいと存じます。

又スポーツ関連の二つの体育館、サンサンプールについて私は1年前にも具体的対応をお聞きしましたが、1年間何らの変化がありませんでした。これらの施設は健康増進施設です。率先して対応すべき施設です。早急に取り組むよう要望します。

第11回環境自治体会議屋久島会議に参加



「環境自治体」とは、「すべての部門を環境の視点から改革し、まちづくりのあり方を地球環境の持続可能な視点から検討する」ことを基盤とした自治体づくりの考え方のもとに、ネットワーク組織として活動を続けている団体です。1992年北海道池田町で第1回の環境自治体会議を開催し、今年が11回目になります。今回はエネルギー問題、エコツーリズム、水循環

など10の分科会テーマについて住民と協働で取り組む自治体の課題等を、環境問題に取り組んでいる研究者、自治体関係者、NGO、NPO、住民等が一堂に会して議論し、地域自治体の取組みをさらに充実、発展させるとともに、全国の自治体に情報発信し、行動につなげていくために開催するものです。大阪府の自治体では豊中市、池田市、枚方市が会員となっています。残念ながら和泉市は会員ではありません。私は毎回この会議に参加しています。



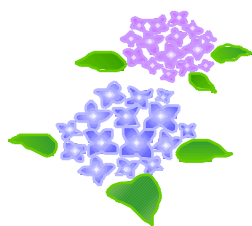
昌子の広場

衣類提供のお願い

ホームレスの皆さんに定期的に衣類の提供を続けています。ご不要になった衣類の提供をお願いします。たくさんの方々のご協力を頂いております。宜しければお家まで引き取りにお伺いします。ご協力頂けます方は Tel 0725-54-2626 小林迄ご連絡下さい。

< 昌子の日記から >

- 6/1 屋久島環境会議
- 6/2 性同一性障害学習会
- 6/3-4 呉市、福山市視察
- 6/5 北信太駅会報配布
- 6/6 和泉中央駅会報配布
- 6/7 愛の国際交流～日韓朝
- 6/8 山田パンダトーク&トーク、自治体議員勉強会
- 6/9 和泉中央駅会報配布、和泉中央駅花植え



- 6/10 ピースウォーク実行委員会
- 6/11 信太山駅会報配布、ちぎり絵講習会
- 6/12 光明池駅会報配布、子育てサロン、100人委員会ネイチャークラブ部会
- 6/13-14 自治体議員研修会
- 6/14 万葉講座、蛭とカリンバ
- 6/15 はつが野外周道路意見交換会
- 6/16 和泉中央駅会報配布、議会運営委員会
- 6/18 和泉霊園竣工式
- 6/19 和泉府中駅会報配布、緑ヶ丘女性消防クラブ
- 6/20 和泉中央駅花壇手入、ごみ減量等審議会
- 6/21 DVと住基ネットを考える
- 6/23 本会議
- 6/24 民生企業委員会傍聴
- 6/25 産業建設委員会
- 6/26 総務文教委員会傍聴
- 6/27 議運、鶴山台北、南小学校見学
- 6/28 通学路の安全を考えるシンポジウム in 豊中
- 6/29 人造真珠とガラス工芸展

< 事務所行事 >

健康相談あれこれシリーズNo4

お医者さんに相談するほどでもないけれど聞いてみたいあれこれを看護師さんに聞いてみませんか！ 併せて健康チェック(血圧、脈拍、むくみ等の全身チェック)もしてみましょ

- ・7月16日(水)10:~12:
- ・参加費 無料

ちぎり絵講習会

講師 西原志満子さん

- ・7/9 (水)13:~16:
- ・11月の作品展に出展する作品に取りかかります
- ・好きな作品をどうぞ
- ・参加費無料 但し材料費は実費1000円程度

パソコンで遊ぼう(無料)

- ・毎週木、土曜日 14時から
- パソコンが初めての方もどうぞ遠慮なく。word、excel、一太郎お悩みの方もどうぞ、この会報位出来ますよ！

初めてこられる方はご連絡下さい

Tel 0725-54-2626

市政相談会を開いています

- ・第2,4水曜日 20時~21時30分
- ・場所 小林昌子事務所
- お気軽にどうぞ！